

三和テクノ株式会社

部内で5Sルールが展開されたことでムダに気付けるようになりました！

*訓練を利用した経緯を教えてください。

弊社では、他社の従業員と接する機会を持つことや新たな情報を得ることが必要と考え、社外で開催されているセミナーを従業員の希望に応じて自由に受講できるような仕組みを整備しており、その一環として以前からポリテクセンター主催のオープンセミナーを利用しています。

今回、製造部から自職場をメイナターゲットにして監督者全員を集めた研修を実施したいとの声が上がったことで、どのような教育を行うべきか製造部担当者と教育担当者が話し合いを進めていました。

そこで、ポリテクセンターのご担当者に相談したところ、弊社独自のカリキュラムに沿った社内教育訓練を実施できることを伺い、受講に至りました。

*訓練を利用した感想及び受講者や職場の変化はありましたか。

訓練を実施する前に弊社の製造現場の確認も含めて講師と入念に打ち合わせを行い、カリキュラムを決定しました。

訓練では工場見学を行いながら改善点を指摘してくださったり、具体的な成果に繋げるためにグループで討議し、結果を報告する場もあり、ただ座学を行う以上に受講者の理解が深まったと思います。

とりわけ、製造部内で新たに「5Sルール」を作り、部内で展開されたため、部員がムダに気付けるようになりました。また、5S活動のスピードも上昇し、受講者を中心に部員を巻き込んだ活動が展開されており、非常に効果があったと思います。

*今後はどのような訓練を活用していきたいですか。

今後は、各階層別の役割や責任に関する生産性向上支援訓練を活用していきたいと考えています。

受講者の声

訓練を受講する前は製造部内で5S が上手く活用できているのかわかりませんでした。

訓練では、5Sの具体的な手法を座学と実職場をモデルに自職場の数値データを分析し、論理的な思考に基づいて活動を進めることができました。

その結果、部内で新たに作成した5Sルールに基づき活動することで、見える化が進み、ロスの発見と改善活動のスピードとともに稼働率も上がりました。

その他、改善活動を他のメンバーとも意見交換しながら進めることができたのでより理解が深まりました。

今回の研修を受講できなかった後輩や新入社員に対して研修の内容を展開・指導し、製造部全体の5S活動を活発化していきたいです。



(企業プロフィール)

～事業内容～

自動車関連部品、情報通信機器部品を主体としたシール機能製品の開発、製造、販売

～会社概要～

神戸市長田区苅藻通7丁目4番27号
設立 1965年 従業員数 246人

(利用訓練コース)

生産現場の問題解決 (令和3年4～8月)